

第4回 越中富山ふるさとチャレンジ 検定問題集

上級の部

問1 木曾義仲が倶利伽羅合戦で用いたとされる奇襲を「〇〇の計」と呼ぶが、〇〇に入る漢字を書け。

問2 富山市で全日本チンドンコンクールが始まったのは何年か。

問3 高岡御車山祭の始まりとなる、町民が引き回した御所車を、前田利家に与えた人物の名前を漢字で書け。

問4 大伴家持が詠んだ歌にちなむ、富山市婦中町のイベント「売比河鶉飼祭」の読みは。

問5 平成17年(2005)に誕生した新・富山大学に再編・統合されたのは、富山大学、富山医科薬科大学とどこか、漢字で書け。

問6 薬を先に渡し、次の訪問時に使った分だけ代金を徴収する、富山売薬独特の商法を何というか、漢字で書け。

問7 ばたばた茶という慣習が伝わる朝日町の地区「蛭谷」の読みは。

問8 浜山玉づくり遺跡で発掘された、C字型のヒスイでできた装飾品を何というか、漢字で書け。

問9 下村加茂神社で「ブリ分け神事」が行われる日はいつか。

問10 魚津漁業協同組合が「魚津寒ハギ如月王【きさらぎおう】」の名称でブランド化した魚は何か。

問11 「釣りバカ日誌11」で一躍有名になった、富山市出身の映画監督の名前を漢字で書け。

問12 江戸時代、越中と飛騨の国境に設けられた関所の名称を漢字で書け。

問13 富山県が初めて友好提携を結んだのは中国の何省か、漢字で書け。

問14 富山県薬業連合会が特許庁に申請し、平成19年(2007)に登録された地名入り団体商標の商標名を書け。

問15 高岡市にある地名「三女子」の読みは。

問16 昭和22年(1947)、初の公選富山県知事となった人物を漢字で書け。

問17 縄文人の高度な建築技術を示す建築部材が出土して話題となった小矢部市の「〇〇遺跡」、〇〇に入る漢字を書け。

問18 末森城の戦いは佐々成政【さっさなりまさ】とだれの戦いか、名前を漢字で書け。

問19 家庭薬配置業者が大切にしている、得意先の情報を書き込んだ商売台帳を何というか、漢字で書け。

問20 上市町にある真言宗の寺院・日石寺の山号名を漢字で書け。

問21 「十字峡」「トロッコ」「カモシカ」の3種類の地ビールを製造販売している施設を漢字で書け。

問22 「越中国」が初めて記されたとされる歴史書『続日本紀』の読みは。

問23 高岡市出身の実業家で、伏木小学校の創設や伏木港の近代化に尽くしたのはだれか、漢字で書け。

問24 氷見市の万尾【もお】川に生息し、絶滅危惧【きぐ】種に指定されている淡水魚は何か。

問25 毎年6月の開山忌に尺八を吹奏する虚無僧行列で知られる、高岡市の寺院の名称を漢字で書け。

問26 大伴家持が編さんした歌集『万葉集』全20巻に収録されている歌は何首か。

問27 氷見市出身の実業家で、京浜工業地帯の基礎を築いた人物の人生を描いた映画「〇〇〇〇の男」の〇〇〇〇に入る漢字を書け。

問28 江戸時代、室山野用水や十二貫野用水など多くの用水開削を行い、新田開発に貢献した人物の名前を漢字で書け。

問29 富山県内最大級の木造建築で、国指定重要文化財の本堂がある高岡市伏木の寺院の名称を漢字で書け。

問30 高岡の伝統産業で、国の伝統的工芸品に指定されているのは高岡銅器と何か、漢字で書け。

問31 高山を経て信州各地へ送られた富山湾の塩ブリは「〇〇ぶり」と呼ばれた。〇〇に入る漢字を書け。

問32 「越中の稚児舞」として国の無形民俗文化財に指定されているのは、下村加茂神社(射水市)、熊野神社(富山市)、法福寺(〇〇〇)である。〇〇〇に入る市町村名を漢字で書け。

問33 富山・石川・福井・岐阜県にかけて分布し、恐竜化石を多く産出する「〇〇層群」、〇〇に入る漢字を書け。

問34 JR高山本線活性化社会実験で、西富山駅―速星駅間に新設された駅の名称を漢字で書け。

問35 農林業や伝統文化などを体験し、地元住民との交流を行う、富山県の滞在型グリーン・ツーリズム「とやま〇〇塾」の〇〇に入る漢字を書け。

問36 高岡市にある国宝・瑞龍寺はだれの菩提寺として建てられたか、漢字で書け。

問37 富山県内の産業を支援する機関で、創業・ベンチャー支援、技術開発支援などを行っている「富山県〇〇〇産業機構」の〇〇〇に入る漢字を書け。

問38 富山県の置県百年を記念し、県の将来を担う有意な人材の育成に資する目的で創設された賞の名称を書け。

問39 富山市の〇〇〇地区で生産されているラッキョウは、平成18年(2006)に「成政【なりまさ】ラッキョウ」と名付けられた。〇〇〇に入る漢字を書け。

問40 富山藩10代藩主・前田利保【としやす】が編著した本草学の書を何というか、漢字で書け。

問41 滑川市にある海洋深層水体験施設「タラソピア」で使用される海洋深層水を取水しているのは、水深何メートルか。

問42 八尾化石資料館「かいいんかん」を漢字で書け。

問43 世界的なバイオリニスト・指揮者で、晩年を富山で過ごした縁から、その没後も記念の音楽祭が開かれている人物はだれか。

問44 明治10年(1877)に創刊された啓蒙雑誌『相益社談【そうえきしゃだん】』に寄稿し、富山県の自由民権運動に大きな影響を与えた人物の名前を漢字で書け。

問45 南砺市(旧・城端町)にある浄土真宗の寺院・善徳寺で、毎年7月に行われる仏教行事を漢字で書け。

問46 今年の4月、富山県内で初めて国の観光圏認定をうけた「〇〇〇・黒部峡谷・越中にかかわ観光圏」の〇〇〇に入る漢字を書け。

問47 加賀藩が、奥黒部の国境警備のため配置した役職を何というか、漢字で書け。

問48 「となりのあんま、ものまえやろ？」の「ものまえ」とは何を指す富山弁か。

問49 富山県内最古の木造建築物で、国の重要文化財に指定されている本殿がある、南砺市の神社の名称を漢字で書け。

問50 「水橋橋まつり」は現・東西橋の架橋を祝って始まったものだが、この橋が架かる川の現在の名称を漢字で書け。

問51 南砺市福光にある棟方志功の記念館「愛染苑」を命名したのはだれか、漢字で書け。

問52 安政5年(1858)の「安政飛越地震」を起こした活断層の名称を漢字で書け。

問53 県定公園神通峡を見下ろす標高250メートルの高台にある、オートキャンプ場の名称は割山森林公園「〇〇〇」。〇〇〇に入る漢字を書け。

問54 「ぶり街道」と「ノーベル街道」にちなんだ広域観光イベント「ぶり・ノーベル〇〇街道祭り」。〇〇に入る漢字を書け。

問55 富山県のコメの代表・コシヒカリが作られる基になった農林1号を育成したのは、稲塚権次郎とだれか、漢字で書け。

問56 射水市新湊博物館に収蔵されている、石黒信由【のぶよし】とその子孫の著書や蔵書を集めた「〇〇文庫」の〇〇に入る漢字を書け。

問57 立山町にある地名「下田」の読みは。

問58 宇奈月ダムに併設されている情報資料館の名称を漢字で書け。

問59 タカジアスターゼの製造特許を取得した、高岡市出身の化学者の名前を漢字で書け。

問60 黒部ダムより下流の下【しも】ノ廊下に、発電所建設用道路としてひらかれた歩道の名称を漢字で書け。

問61 保水性の高い粘土質の土壌に改良するため、昭和26年(1951)に黒部川流域で始まった工法を漢字で書け。

問62 南砺市出身の実業家、政治家で、第一次吉田茂内閣の厚生大臣に就任したのはだれか、漢字で書け。

問63 中河与一が発表した、薬師岳が舞台の純愛小説のタイトルは何か。

問64 射水市出身の京都大学教授・石川日出鶴丸【ひでつるまる】が著した中学生向けの教科書『石川〇〇〇〇教科書』の〇〇〇〇に入る漢字を書け。

問65 春先に、魚津の海岸線などから虚像が見られる神秘的な自然現象を何というか、漢字で書け。

問66 江戸時代、富山西三番町に私塾「臨池居【りんちきょ】」を開いた人物の名前を漢字で書け。

問67 「日本の白砂青松100選」にも選定されている富山市の「〇〇の松原」、〇〇に入る漢字を書け。

問68 現在、富山空港発着の国際航空路線の定期便は4路線あるが、ソウル、大連、上海とどこか。

問69 富山県立近代美術館の常設展示「20世紀〇〇の流れ」の〇〇に入る漢字を書け。

問70 黒部川の電源開発を描いた吉村昭のドキュメンタリー小説のタイトルを漢字で書け。

問71 佐々成政【さっさなりまさ】の埋蔵金伝説がある山の名称を漢字で書け。

問72 昭和5年(1930)の完成時、東洋一を誇った小牧ダムの建設を計画した、氷見市出身の実業家の名前を漢字で書け。

問73 今年、砂防施設としては全国で初めて国の重要文化財に指定された「〇〇砂防えん堤」の〇〇に入る漢字を書け。

問74 小矢部・砺波ジャンクションで接続している道路は、北陸自動車道、東海北陸自動車道と何か、漢字で書け。

問75 松尾芭蕉の門人としても知られる浪化【ろうか】上人が、第11代の住職を務めた寺の名称を漢字で書け。

問76 高岡銅器産業の発展につながった鋳物づくりにちなみ、弥栄節【やがえふ】を唄って町を練り歩く祭りは何か、漢字で書け。

問77 暖温帯植物の北限とされ、国の天然記念物となっている朝日町にある林を漢字で書け。

問78 津軽の伝説に立山地獄の説話を結びつけた謡曲のタイトルを漢字で書け。

問79 江戸時代、五箇山で作られていた鉄砲火薬の原料を漢字で書け。

問80 立山・黒部の魅力を紹介し、「黒部の父」とも呼ばれている冠【かんむり】松次郎が命名した、黒部峡谷の景勝地を漢字で書け。

問81 富山県初の児童文学作品とされる『越中お伽噺【とぎばなし】』や『越中昔噺』を刊行した、富山市出身の童話作家の名前を漢字で書け。

問82 聖徳太子の遺徳を偲ぶ、井波別院瑞泉寺の行事の名称を漢字で書け。

問83 氷見市・長坂と富山市・三乗が選定されているのは「日本の〇〇百選」。〇〇に入る漢字を書け。

問84 「大騒ぎする」「大喜びする」という意味で使う富山弁は。

問85 南砺市福光にある棟方志功の元住居「りうがさい」を漢字で書け。

問86 国の天然記念物・オニバスが生育している、氷見市の公園の名称を漢字で書け。

問87 平成10年(1998)に氷見市で発見された、前方後方墳としては日本海側最大級の古墳を漢字で書け。

問88 登山家から“岩の殿堂”と畏敬されている劔岳、その標高は何メートルか。

問89 富岩運河にある水閘【すいこう】施設で、昭和期の土木構造物として全国初の国指定重要文化財となったのは何か、漢字で書け。

問90 富山売薬の創始者とされる富山藩2代藩主はだれか、漢字で書け。

問91 富山県内で栽培されている主な水稻3品種のうち、最も早く収穫される品種名を書け。

問92 おわら風の盆や曳山祭りで有名な富山市八尾町の〇〇町本通りは、「日本の道100選」に選ばれているが、〇〇に入る漢字を書け。

問93 富山藩6代藩主・前田利與【としとも】が人材育成や士風振興を目的に設置した藩校を何というか、漢字で書け。

問94 片貝川上流部に生育するタテヤマスギは、太い幹に空洞があることから何と呼ぶか漢字で書け。

問95 立山信仰を布教するために描かれた絵画を何というか、漢字で書け。

問96 「日本の渚百選」や「快水浴場百選」に選定され、「ヒスイ海岸」とも呼ばれる海岸の名称を漢字で書け。

問97 高岡出身の美術評論家・林忠正が、明治期に浮世絵を紹介するなど、日仏の文化交流に貢献したとしてフランスから贈られた勲章は何か。

問98 美女平周辺は「〇〇〇の森100選」に選定されているが、〇〇〇に入る漢字を書け。

問99 富山市の常願寺川右岸から魚津市までの沖合は、「ホタルイカ〇〇海面」とし

て国の特別天然記念物に指定されている。〇〇に入る漢字を書け。

問100 富山県で最も高い山の名称を漢字で書け。

中級の部

問1 夫婦円満、縁結びの神として人気が高い射水市(旧・大門町)の神社は。

- ①姉倉比売【あねくらひめ】神社 ②気多神社
③櫛田【くした】神社 ④埴生【はにゅう】八幡宮

問2 12月8日の針供養のときの風習、針歳暮では、娘の嫁ぎ先へ何を送るか。

- ①ながまし ②塩ぶり ③かぶらずし ④そうめん

問3 平安時代の歌会の様子を再現したイベント「曲水の宴」が行われるのは、富山市婦中町のどこ。

- ①西光寺 ②本覚寺 ③常楽寺 ④各願寺

問4 国内最古級とみられる草仮名【そうがな】墨書土器が発見された遺跡は。

- ①本江遺跡 ②囲山【かこいやま】遺跡
③赤田 I 遺跡 ④高瀬遺跡

問5 近年復活した富山県の伝統野菜の一つで、葉鞘部がやわらかいのが特徴のねぎは。

- ①愛本ねぎ ②草島ねぎ ③山田ねぎ ④利賀ねぎ

問6 北海道沼田町の夜高あんどん祭りは、北海道三大あんどん祭りの一つになっているが、富山県内のどこから伝わったものか。

- ①入善町舟見地区 ②南砺市福野地区
③小矢部市津沢地区 ④砺波市太田地区

問7 富山藩は、初代藩主の前田利次以降、何代続いたか。

- ①9代 ②11代 ③13代 ④15代

問8 今年の春、桜の名所・高岡古城公園のコシノヒガンザクラが新種と確認されたが、何と命名されたか。

- ①タカオカコシノヒガン ②エッチュウヒガン
③トヤマコシノヒガン ④コジョウヒガン

問9 「本能寺の変」が起こった翌日、越中で柴田勝家らの織田軍が上杉軍を破った戦いは。

- ①守山城の戦い ②増山城の戦い ③魚津城の戦い ④末森城の戦い

問10 高岡御車山祭で引き回される山車【だし】は何基あるか。

- ①5基 ②7基 ③9基 ④11基

問11 小矢部市石動一庄川町(現・砺波市)を結び、昭和47年(1972)に全線廃止となった鉄道は。

- ①石庄線 ②砺波線 ③南砺線 ④加越線

問12 朝日岳周辺の自然を守るためにさまざまな活動をしている自然保護団体は。

- ①大蓮華山【おおれんげざん】保護の会 ②朝日岳探勝会

- ③大蓮華山保勝会 ④朝日岳を守る会

問13 ネプタ行事を行う地域としては日本海側で最南端とされている市町村は。

- ①入善町 ②滑川市 ③高岡市 ④南砺市

問14 昭和36年(1961)に改良導入された、ベニズワイガニを獲る漁法は。

- ①地引き網漁法 ②底引き網漁法
③かご漁法 ④定置網漁法

問15 8月に黒部市で行われる、大漁と海の安全を祈る祭りは。

- ①えびすまつり ②起舟【きしゅう】
③じんじんまつり ④たいまつまつり

問16 朝日町にある地名「大平」の読みは。

- ①おおひら ②たいへい ③たへい ④だいら

問17 昭和61年(1986)の選抜高校野球大会で「新湊旋風」と呼ばれる活躍をした新湊高校は、どこまで勝ち進んだか。

- ①ベスト16 ②ベスト8 ③ベスト4 ④準優勝

問18 県民カレッジが主催する学びと交流の場で、公募による県民教授と塾生が自主的に運営する講座を何というか。

- ①とやま塾 ②ゆうゆうサークル ③とやまなび大学 ④自遊塾

問19 江戸時代、北陸地域の主要道路だった北陸街道の宿場でないのは。

- ①魚津 ②四方 ③下村 ④立野

問20 近年の統計で、富山県が日本一でないのは次のうちどれ。

- ①共働き率 ②老人クラブ加入率
③道路整備率 ④1人あたりの医薬品生産額

問21 辺見【へんみ】じゅんが「富山発の総合文芸誌」として、平成19年(2007)に創刊した雑誌の名称は。

- ①縁(EN) ②弦(GEN) ③展(TEN) ④善(ZEN)

問22 明治時代の実業家で、富山県内の治水事業のほか、東海道本線の工事を施工するなどして全国展開を図った人物は。

- ①浅野総一郎 ②金岡又左衛門 ③佐藤助九郎 ④安田善次郎

問23 立山町出身の小説家・翁久允【おきなきゅういん】が発行した郷土史研究誌は。

- ①越中人 ②とやまびと ③太刀山人 ④高志人

問24 今年、北陸初の「森林セラピー基地」に認定されたのはどこ。

- ①黒部峡谷エリア ②立山山麓エリア ③二上山エリア ④頼成の森エリア

問25 富山県水産研究所が富山湾の海洋深層水を利用して、世界で初めて完全養殖に成功した魚類は。

- ①マダラ ②カワハギ ③ゲンゲ ④スルメイカ

問26 富山市エコタウン事業の一環として、廃食用油リサイクル施設で製造されて

いる軽油代替燃料は。

- ①バイオエタノール燃料(BEF) ②リサイクルパーフェクト燃料(RPF)
③オイルリサイクル燃料(ORF) ④バイオディーゼル燃料(BDF)
-

問27 昭和19年(1944)に富山市長となり、富山大空襲後の富山市の復興に貢献した政治家は。

- ①前田則邦 ②森 勇 ③石坂豊一 ④尾山三郎
-

問28 戦国時代、越中は守護の畠山氏のもとで三守護代によって分割統治されていたが、次のうち三守護代でないのは。

- ①佐々【さっさ】氏 ②神保氏 ③椎名氏 ④遊佐【ゆさ】氏
-

問29 次のうち、浄土真宗の寺院でないのはどれ。

- ①勝興寺 ②日石寺 ③瑞泉寺 ④聞名寺
-

問30 称名滝近くの飛龍橋から弘法平に至る、標高差約600メートルの登山道は。

- ①平蔵坂 ②五郎坂 ③八郎坂 ④源次郎坂
-

問31 高岡城に関する以下の記述で、下線部に誤りがあるのはどれ。

- ①加賀藩3代藩主だった前田利長は、隠居後、②富山城を居城としていたが焼失したため、③慶長14年(1609)、関野と呼ばれた台地に城を築いて移り、城下町の高岡を開いた。利長の死後、④一国一城令により廃城となった。
-

問32 尾崎紅葉に学び、『埋れ井戸』や『解剖室』などで知られる、高岡市出身の作家は。

- ①小寺菊子 ②大井冷光【れいこう】
③三島霜川【そうせん】 ④片口江東【こうとう】
-

問33 立山町の越中瀬戸焼を受け継いでいる4つの窯は、庄楽窯、四郎八窯、宣明窯と何か。

- ①千寿窯 ②上末窯 ③岩嶽窯 ④栗巢野窯
-

問34 富山市街からも遠望できる、立山・雄山の直下にある氷河地形は何。

- ①弥陀ヶ原 ②称名滝 ③山崎圈谷 ④みくりが池
-

問35 黒部市出身の彫刻家で、宇奈月町大原台に建つ「平和の像」などを代表作とするのは。

- ①横江嘉純【よしずみ】 ②佐々木大樹【たいじゅ】
③北村西望【せいぼう】 ④松村外次郎
-

問36 富山県の名水の中で、環境省の「平成の名水百選」に選定されていないのはどれ。

- ①弓の清水 ②行田【ぎょうでん】の沢清水
③不動滝の霊水 ④殿様清水
-

問37 昭和5年(1930)に完成した小牧ダムの建設をめぐる起こった反対運動を何というか。

- ①小牧ダム電力争議 ②庄川自然保護運動
③庄川流木争議 ④小牧ダム移転運動
-

問38 とやま古洞の森自然活用村がある、古洞ダム周辺の県民公園の名称は。

- ①野鳥の園 ②白鳥の里
③ブナの山 ④桜の丘

問39 日本海側初の路面電車として、富山市で「市電」が開業したのはいつ。

- ①明治42年(1909) ②大正2年(1913)
③大正12年(1923) ④昭和2年(1927)

問40 平成21年(2009)3月、高波などで大きな被害が想定される海岸であるとして、「水防警戒海岸」に全国で初めて指定されたのは。

- ①下新川海岸 ②浜黒崎海岸 ③伏木海岸 ④氷見海岸

問41 明治時代、砺波市出身の政治家・島巖【いわお】の尽力により開校した学校は。

- ①富山師範学校 ②富山県工芸学校
③富山県簡易農学校 ④富山薬学校

問42 北アルプスを源流とする河川上流に発生し、雄が鮮やかなオレンジ色の斑紋【はんもん】をもつ、準絶滅危惧【きぐ】種に指定されている蝶は。

- ①ミヤマモンキチョウ ②ギフチョウ
③ベニヒカゲ ④クモマツマキチョウ

問43 福光美術館が常設展示している作家は、棟方志功、松村秀太郎とだれ。

- ①郷倉千韜【ごうくらせんじん】 ②前田常作
③石崎光瑤【こうよう】 ④下保 昭

問44 富山大学に付設されている、日本唯一の伝統医薬学の研究施設は。

- ①漢方総合センター ②和漢医薬学総合研究所
③東洋薬草研究所 ④家庭配置薬研究所

問45 湯筆【かっぴつ】技法で知られる、富山市出身の水墨画家は。

- ①下保 昭 ②豊秋半二【とよあき はんじ】
③林 秋路【あきじ】 ④篁【たかむら】 牛人【ぎゅうじん】

問46 次のうち、経済産業省の「地域団体商標」に登録されていないのはどれ。

- ①呉羽なし ②黒部米 ③高岡仏具 ④加積りんご

問47 国指定史跡「大境洞窟住居跡」に関する記述で正しくないものは。

- ①縄文中期～近世の複合遺跡である
②明治時代の工事で発見された
③洞窟遺跡としては日本初の発掘
④縄文時代が弥生時代よりも古いことを実証した

問48 氷見市内で梅の栽培が盛んに行われている地区は。

- ①阿尾地区 ②稲積地区 ③仏生寺地区 ④朝日丘地区

問49 平成14年(2002)、魚津市に開学し、ジャーナリストの故・筑紫哲也氏が初代学長となった市民大学は。

- ①新川学びの森カレッジ ②しんきろう市民大学
③森のゆめ市民大学 ④しんきろうカレッジ

問50 滑川市の市街地にあり、「平成の名水百選」にも選ばれた湧水や花菖蒲【しよ

うぶ】園で知られる公園は。

- ①行田【ぎょうでん】公園
- ②県民公園太閤山ランド
- ③県民公園頼成【らんじょう】の森
- ④東福寺野自然公園

問51 石川県から分離して設置された富山県の初代県会議長は。

- ①森山 茂 ②南 兵吉
- ③武部尚志【たけべひさゆき】 ④米沢紋三郎

問52 チューリップ四季彩館が、一年中チューリップを咲かせるために導入している技術名は。

- ①ナイス・チューリップ ②ハイテク・チューリップ
- ③バイオ・チューリップ ④アイス・チューリップ

問53 戦国のロマンあふれるイベント「戦国のろし祭り」のメイン会場となる城跡はどこ。

- ①宮崎城 ②松倉城 ③猿倉城 ④安田城

問54 富山県出身者で初めて大臣(逓信【ていしん】大臣)に就任した政治家は。

- ①河合良成 ②安井藤治 ③松村謙三 ④南 弘

問55 『万葉集』の中に歌われる「奈呉の浦」は、現在のどのあたりか。

- ①黒部川河口 ②射水市放生津 ③高岡市伏木 ④氷見漁港

問56 富山県内で最も古い形式の古墳の可能性が高い、富山市婦中町の古墳は。

- ①王塚古墳 ②桜谷古墳 ③朝日長山古墳 ④若宮古墳

問57 次の会話の中で、間違った使い方をしている富山弁はどれ。

- A「①でかいとよばれて、これで、②ひとかたけ助かりましたちゃ。」
B「何も無くて、③きのどくな、④いきそつたね。」

問58 上市町出身の音楽教育者で、NHKラジオ体操の第1体操を作曲したことなどで知られるのは。

- ①室崎琴月【きんげつ】 ②高階【たかしな】哲夫
- ③福井直秋【なおあき】 ④滝廉太郎

問59 黒部市・天真寺にある「松桜閣」は、だれが住んでいた屋敷を移築したものか。

- ①国重【くにしげ】正文 ②町村金五
- ③館【たち】 哲二 ④松村謙三

問60 アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」に関して、正しくないことがらは。

- ①監督が高岡市出身である
- ②富山市在住作家の著作に影響を受けた作品である
- ③富山県内が舞台である
- ④射水市出身の俳優が出演している

問61 明治時代の篤農家・農業改良者、石黒岩次郎が発見した水稻品種は。

- ①日本晴 ②農林1号 ③神通 ④銀坊主

問62 南砺市(旧・福野町)にある真言宗の寺院で、節分会の豆まきで知られるのは。

- ①千光寺 ②安居寺 ③光徳寺 ④西勝寺

問63 「恋人の聖地」を認定する全国プロジェクトで、富山県内から初めて選ばれたのは。

- ①ヒスイ海岸 ②海王丸パーク
③クロスランドおやべ ④イオックス・アローザ

問64 「日本の地質百選」に選定されているのは「立山カルデラ」と何。

- ①魚津埋没林 ②猪谷の背斜・向斜
③跡津川断層 ④大境洞窟

問65 氷見の伝統料理・かぶす汁の「かぶす」とはどういう意味か。

- ①料理に使う魚の名前 ②「漁の分け前」という意味
③調味料の名前 ④「漁師」という意味

問66 平成20年(2008)、富山市中央通りに完成した演芸ホールの名前は。

- ①おもしろ亭 ②にこにこ座 ③まちなか座 ④てるてる亭

問67 富山県の農業バイオセンターで研究が進められているチューリップの花色は。

- ①青色 ②緑色 ③オレンジ色 ④黒色

問68 魚津市出身の農学者で、世界で初めてイネ属植物とアブラナ属植物のゲノム(染色体の基本的な一組)構造を解明したのは。

- ①稲塚権次郎 ②盛永俊太郎 ③宇田新太郎 ④川原田政太郎

問69 富山藩が領内の農民を支配するのに用いた制度は。

- ①足高制度 ②十村【とむら】制度
③大名知行【ちぎょう】制度 ④困米【かこいまい】制度

問70 洪水を防ぐため、加賀藩によって松川除【まつかわよけ】と呼ばれる大堤防が築かれた川は。

- ①黒部川 ②神通川 ③小矢部川 ④庄川

問71 旧井波町にゆかりが深く、「よいとこ井波」に資料館が併設されている作家は。

- ①丹羽文雄 ②司馬遼太郎 ③池波正太郎 ④柴田錬三郎

問72 遭難の防止、遭難者の捜索・救助活動を行う富山県警察山岳警備隊の愛称は。

- ①ピッケルを持ったおまわりさん
②北アルプスのおまわりさん
③ザイルをかついだおまわりさん
④山靴をはいたおまわりさん

問73 富山県が指定する県立自然公園で正しくないのは。

- ①朝日県立自然公園 ②呉羽丘陵県立自然公園
③五箇山県立自然公園 ④有峰県立自然公園

問74 富山県蒲鉾【かまぼこ】水産加工業協同組合が特許庁に申請し登録された地域団体商標名は。

- ①富山名産 婚礼かまぼこ
 - ②越中名産 きときとかまぼこ
 - ③越中名産 赤巻かまぼこ
 - ④富山名産 昆布巻かまぼこ
-

問75 氷見市のまるまげ祭りの「まるまげ」とは何のことか。

- ①和服の絵柄
 - ②帯の結び方
 - ③和装の髪型
 - ④和装のかんざし
-

問76 高岡古城公園はさまざまな「日本の100選」に選ばれているが、正しくないものは。

- ①日本の歴史公園100選
 - ②日本さくら名所100選
 - ③森林浴の森100選
 - ④日本の都市公園100選
-

問77 黒部市の黒部漁港入り口に架かる生地中橋の特徴は。

- ①橋を渡ると音楽が流れる
 - ②旋回式の可動橋
 - ③跳ね橋式の可動橋
 - ④昇降式の可動橋
-

問78 室堂平の東側の岩場にある、立山開山伝説にも登場する洞窟遺跡は。

- ①有頼【ありより】の祠【ほこら】
 - ②室堂岩屋
 - ③雄山の祠
 - ④玉殿岩屋
-

問79 黒部峡谷の十字峡で黒部川に流れ込む支流は、棒小屋沢と何。

- ①小黒部谷
 - ②劔沢
 - ③半月沢
 - ④雷鳥沢
-

問80 「日本の道100選」に選定されている五箇山トンネルがある国道は。

- ①156号
 - ②160号
 - ③304号
 - ④471号
-

問81 「京都米」と並び全国で初めて地域ブランドに認定された富山県産米は。

- ①入善米
 - ②黒部米
 - ③富山米
 - ④砺波米
-

問82 小矢部市にある宮島峡の河床で見られる、学術上貴重な地質現象とは。

- ①溶岩流の跡
 - ②風穴【ふうけつ】
 - ③甌穴【おうけつ】
 - ④衝上【しょうじょう】断層
-

問83 富山県の伝統野菜の一つ「富山三尺」は何の品種名か。

- ①キュウリ
 - ②フキ
 - ③長いも
 - ④ゴボウ
-

問84 魚津市出身の新聞記者・横山源之助が発表した、歴史的名著といわれるルポルタージュの書名は。

- ①最暗黒の東京
 - ②放浪記
 - ③蟹工船
 - ④日本之下層社会
-

問85 入善町にある「杉沢の沢スギ」の説明で正しくないのは。

- ①黒部川扇状地末端部の湧水帯に生育する
 - ②富山県の天然記念物である
 - ③伏条【ふくじょう】現象が見られる
 - ④スギ林の入り口に「沢スギ自然館」がある
-

問86 富山空港がジェット化されたのはいつ。

- ①昭和53年(1978)
 - ②昭和56年(1981)
 - ③昭和59年(1984)
 - ④昭和62年(1987)
-

問87 早月尾根を経て剣岳に至る登山基地はどこ。

- ①樺平【けやきだいら】 ②室堂
③馬場島 ④称名平
-

問88 昭和41年(1966)に創設され、現在、宮本輝【てる】が選者を務める短編小説の全国公募文学賞は。

- ①北日本文学賞 ②高志野文芸賞
③富山文学賞 ④北アルプス文芸賞
-

問89 正月、床の間に掛け軸や木像を飾ることで菅原道真【すがわらみちざね】をまつる民間信仰は。

- ①年神信仰 ②道祖神信仰 ③山の神信仰 ④天神信仰
-

問90 伏木富山港・新湊地区にある、日本海側最大級のマリーナの愛称は。

- ①新湊マリンパーク ②海竜マリンパーク
③海王ハーバー ④新湊ハーバー
-

問91 農林水産省の「地産地消モデルタウン構想」に全国第1号として選定されたのはどこの自治体の事業か。

- ①舟橋村 ②上市町 ③氷見市 ④南砺市
-

問92 富山は全国屈指の獅子舞県といわれるが、伝承されている数は。

- ①約800 ②約1000 ③約1200 ④約1400
-

問93 平成23年度末の完成を目指して富山大橋の架け替え工事が進められているが、新しくできる橋は何代目か。

- ①2代目 ②3代目 ③4代目 ④5代目
-

問94 富山市出身の英学者で、「ヘルン文庫」の誘致にも尽力した、旧制富山高等学校の初代校長は。

- ①南日恒太郎 ②山田孝雄 ③蜷川龍夫 ④田辺隆次
-

問95 朝日町にある、縄文時代を中心とする大規模な石器製作工房遺跡は。

- ①浜山玉つくり遺跡 ②じょうべのま遺跡
③下山新【にぎやましん】遺跡 ④境A遺跡
-

問96 高岡市出身の鑄金師で、「鑄ぐるみ」技法を考案し、人間国宝に認定されたのは。

- ①大澤光民【こうみん】 ②金森映井智【えいいち】
③須賀松園【しょうえん】 ④笹原文次
-

問97 氷見フィッシャーマンズワーフ海鮮館に隣接する橋は。

- ①氷見漁港大橋 ②富山湾展望大橋
③比美乃江大橋 ④シーサイド大橋
-

問98 富山バイオバレー構想の事業「とやま医薬バイオクラスター」で、世界で初めて開発された技術は。

- ①免疫診断システム ②細胞チップ
③ナノ解析システム ④酵素チップ
-

問99 高岡市のミュゼふくおかカメラ館を設計した建築家は。

- ①磯崎 新 ②黒川紀章
③安藤忠雄 ④隈【くま】 研吾

問100 富山湾の海洋深層水の説明で正しくないのは。

- ①水深300メートル以深にあり、「日本海固有水」とも呼ばれる
②一年を通じて水温が10度前後と低温である
③滑川市や入善町に取水施設がある
④深層水を活用した商品開発や魚の養殖が行われている

一般の部

問1 江戸時代から受け継がれ、「おわら節」にも唄われる八尾名物の麺は。

- ①八尾そば ②八尾うどん ③八尾そうめん ④八尾ラーメン

問2 明治15年(1882)に米沢紋三郎と入江直友が政府に請願したことは。

- ①税金の軽減 ②教育の充実
③石川県との合併 ④石川県からの分県

問3 小矢部市で6月中旬に開催される、「市の花」をテーマにした祭りは。

- ①あじさい祭り ②バラ祭り
③芍薬【しゃくやく】祭り ④花菖蒲【しょうぶ】祭り

問4 富山県内で唯一、正3尺玉花火が打ち上げられることで知られる、滑川市の夏のイベントは。

- ①じゃんとこい滑川祭り ②ふるさと龍宮まつり
③新川古代神サマーフェスタ ④ねぶたカーニバル

問5 魚津市のたてもん祭りの「たてもん」は、何をかたどっているとされるか。

- ①漁船 ②ブリの頭 ③しんきろう ④立山

問6 かつて庄川で行われていたことにちなんだ、庄川水まつりの名物イベントは。

- ①灯籠【とうろう】流し大会 ②流木乗り選手権大会
③和船漕【こぎ】大会 ④鮎釣り選手権大会

問7 越中八尾おわら風の盆で、地方【じかた】衆が哀調を帯びた音色を奏でる楽器は。

- ①笙【しょう】 ②篠笛【しのぶえ】
③胡弓【こきゅう】 ④ささら

問8 藤子不二雄Ⓐの漫画作品「少年時代」の原作である『長い道』を著した芥川賞作家は。

- ①堀田善衛【よしえ】 ②辺見【へんみ】じゅん
③柏原兵三【かしわばらひょうぞう】 ④宮本 輝【てる】

問9 次のうち、朝日町で発掘された遺跡でないものは。

- ①境A遺跡 ②浜山玉つくり遺跡
③不動堂遺跡 ④じょうべのま遺跡

問10 「クロスランドおやべ」内に約600メートルの常設ルートがあり、日曜日を中心に季節運行している乗り物アトラクションは。

- ①園内遊覧バス ②ミニSL(蒸気機関車)

- ③ゴーカート ④二人乗り自転車

問11 ハトムギを地域振興の最重点作物に指定し、その商品化にも取り組んでいる市町村は。

- ①上市町 ②舟橋村 ③氷見市 ④南砺市

問12 「あんたの話聞いてったら、けなる一なるわ」の「けなる一なる」とは、どんな意味の富山弁か。

- ①うらやましくなる ②愉快になる
③うっとうしくなる ④悲しくなる

問13 江戸時代に開削された大規模な用水「牛ヶ首用水」の別名は。

- ①二万石用水 ②四万石用水 ③十万石用水 ④百万石用水

問14 今年の8月2日で廃止となった「如意【にょい】の渡」はどこにあったか。

- ①富岩運河 ②庄川河口 ③小矢部川河口 ④雨晴海岸

問15 新湊漁業協同組合が「深海のルビー」というキャッチフレーズをつけてPRしている新湊産の魚介は。

- ①オキノジョロウ ②ベニズワイガニ ③マダイ ④甘エビ

問16 映画「おくりびと」で、アカデミー賞外国語映画賞を受賞した滝田洋二郎監督の出身地は。

- ①富山市八尾町 ②射水市大島
③高岡市福岡町 ④南砺市福野

問17 江戸時代初期、越中と越後の国境付近に加賀藩が設置した関所は。

- ①猪谷関所 ②境関所 ③泊関所 ④宮崎関所

問18 氷見市のごんごん祭りは、どのような故事にちなんでいるか。

- ①相撲の節会【せちえ】 ②晴天を望む儀式
③競馬【くらべうま】 ④雨ごいの儀式

問19 平成19年(2007)、「富山のくすり」が富山県で2件目の地名入り団体商標に登録されたが、平成10年(1998)に県内初の登録を受けたのは。

- ①入善ジャンボスイカ ②富山米
③高岡銅器 ④井波彫刻

問20 小矢部市の養豚組合が、竹酢液・ヨモギ・漢方(ハーブ)などを飼料にして育てたヘルシーな豚肉は。

- ①おやべポーク ②メルヘンポーク
③くりからポーク ④クロスランドポーク

問21 南砺市福野地区で栽培が盛んな花にちなむイベントは。

- ①南砺菊まつり ②南砺椿まつり
③南砺ベゴニアまつり ④南砺カラーまつり

問22 黒部川扇状地の扇頂部にある合口堰堤【えんてい】は。

- ①浦山堰堤 ②愛本堰堤
③内山堰堤 ④宇奈月堰堤

問23 射水市にその作品を収めた「竹内源造記念館」がある竹内源造は、何の名人だったか。

- ①表具 ②指物【さしもの】
- ③刀鍛冶 ④鏝絵【こてえ】

問24 「トロッコ電車」の愛称で親しまれている黒部峡谷鉄道は、宇奈月駅と何駅の間を運行しているか。

- ①黒薙駅 ②鐘釣駅 ③樺平駅 ④黒部湖駅

問25 倶利伽羅合戦で、源氏軍と平氏軍を率いたのはそれぞれだれか。

- ①木曾義仲と平維盛【これもり】
- ②源義経と平清盛【きよもり】
- ③木曾義仲と平敦盛【あつもり】
- ④源義経と平知盛【とももり】

問26 高岡市出身の音楽教育家・室崎琴月【きんげつ】が作曲した有名な童謡は。

- ①赤い靴 ②どんぐりころころ ③ぞうさん ④夕日

問27 黒部峡谷鉄道(トロッコ電車)の車内放送ナレーション役に起用された、滑川市出身の女優は。

- ①剣【つるぎ】 幸【みゆき】 ②風吹【ふぶき】ジュン
- ③室井 滋【しげる】 ④柴田理恵

問28 「中心市街地活性化法」に基づき、平成19年(2007)、「まちづくり重点支援地域」の第1号に青森市とともに認定されたのはどこ。

- ①魚津市 ②富山市 ③高岡市 ④砺波市

問29 「ほんこはん」とも呼ばれる報恩講は、何にちなんだ仏事か。

- ①親鸞【しんらん】の誕生日 ②釈迦【しゃか】の誕生日
- ③釈迦の忌日 ④親鸞の忌日

問30 今年、国の重要無形民俗文化財の指定を受けた高岡市福岡町の特産品は。

- ①福岡織 ②鯉のぼり ③菅笠 ④福岡焼

問31 南砺市出身の松村謙三が、戦後の農林大臣時代に推進した政策は。

- ①農地改革 ②グリーンツーリズム
- ③転作奨励 ④一村一品

問32 「越中三大山城」の一つで、今年、国指定史跡となったのは。

- ①宮崎城 ②松倉城 ③守山城 ④増山城

問33 入善町にある地名「櫛山」の読みは。

- ①ぶなやま ②しいやま ③くぬぎやま ④ならやま

問34 回船問屋出身の実業家・藤井能三【のうそう】が全国で初めて開設した私立測候所は。

- ①生地観測所 ②岩瀬測候所 ③伏木測候所 ④氷見観測所

問35 次のうち、「魚津の三太郎博士」と呼ばれる研究者でない人は。

- ①宇田新太郎 ②川原田政太郎 ③盛永俊太郎 ④竹平政太郎

問36 高岡古城公園について、正しくない記述はどれ。

- ①前田利長が高岡城を築いた地である
- ②濠【ほり】をめぐる遊覧船が運航されたことがある
- ③「水の郷百選」に選ばれている
- ④戦後、産業博覧会が行われた

問37 高岡市の八丁道【はっちょうみち】は、どこからどこまでを結ぶ道か。

- ①瑞龍寺と前田利長墓所
- ②高岡古城公園と高岡大仏
- ③勝興寺と越中国分寺跡
- ④吉久地区と如意【にょい】の渡乗り場

問38 砺波市庄川町出身の彫刻家で、出身地にその名を冠した美術館があるのは。

- ①佐々木大樹【たいじゅ】
- ②篁【たかむら】
- 牛人【ぎゅうじん】
- ③松村外次郎
- ④山崎覚太郎

問39 江戸末期に名古屋の陶工・広瀬秀信が千歳御殿に窯を築き、子・安次郎が天神臥牛【がぎゅう】を焼いて献上したのが始まりとされる工芸品は。

- ①越中瀬戸焼
- ②とやま土人形
- ③三助焼
- ④比良起【ひらき】人形

問40 名物の「さば」ずしがふるまわれる南砺市の行事は、善徳寺の「虫干法会【むしぼしほうえ】」と何か。

- ①福光の「検地祭」
- ②利賀村の「初午【はつうま】」
- ③福野の「歳【とし】の大市」
- ④瑞泉寺の「太子伝会【たいしでんえ】」

問41 射水市出身で、人間国宝にも認定された日本を代表する陶芸家は。

- ①牛塚虎太郎
- ②石黒宗磨【むねまる】
- ③久々湊【くぐみなと】晴夫
- ④青井忠治

問42 富山県内では珍しく東西に流れる川で、ユニークな橋や遊覧船の運航で知られるのは。

- ①いたち川
- ②下条川
- ③内川
- ④千保【せんぼ】川

問43 富山県立近代美術館が主催して3年に一度行われる世界規模の公募展は。

- ①野生生物映像祭
- ②世界ポスター・トリエンナーレ・トヤマ
- ③とやまモダンアート・オリンピック
- ④越中アートフェスタ

問44 南砺市にある地名「土生」の読みは。

- ①どもう
- ②どじょう
- ③はしょう
- ④はぶ

問45 神通川に関する以下の記述で、下線部に誤りがあるのはどれ。

富山市中心部を曲流していた神通川を直流化するため、①明治34年(1901)から神通川馳越線【はせこしせん】工事が行われた。流れが変わって生まれた廃川地は、昭和の初めに②神通川河床の掘削【くっさく】土砂で埋め立てられ、③富山県庁や富山市役所などが建てられた。④松川や常夜燈は、旧河道の名残で

ある。

問46 明治40年(1907)、富山市呉羽で初めて試作として植えられたナシの種類は。

- ①長十郎 ②幸水 ③豊水 ④二十世紀

問47 富山県の森を守り育てるため、平成19年度から導入された県民税超過課税とは。

- ①水と緑をはぐむ税 ②富山の森を守る税
③富山に緑をふやそう税 ④水と緑の森づくり税

問48 備前(岡山)の万代常閑【まんだいじょうかん】から富山藩に伝授され、富山売薬が発展する原動力となったとされる漢方薬は。

- ①反魂丹【はんごんたん】 ②救命丸
③陀羅尼助【だらにすけ】 ④六神丸

問49 宇奈月温泉旅館の女将たちによって開発された「つべつべ宇奈月」は、宇奈月温泉の温泉水と何をブレンドした家庭用入浴剤か。

- ①黒部米のエキス
②富山湾の海洋深層水塩
③入善町特産のチューリップの抽出オイル
④魚津市特産のリンゴのエキス

問50 明治期の学校建築として国の重要文化財に指定されている「巖浄閣」があるのは、現在の何高校か。

- ①県立泊高校
②県立雄山高校
③県立となみ野高校
④県立南砺総合高校福野高校

問51 北陸自動車道でETC専用のスマートインターチェンジがあるのは、富山県内では流杉PAとどこ。

- ①入善PA ②有磯海SA ③呉羽PA ④高岡PA

問52 富山県の公選第3代知事として、富山新港開港や立山黒部アルペンルート開通などを推進したのはだれ。

- ①高辻武邦 ②吉田 実 ③中田幸吉 ④中沖 豊

問53 農林水産省の「農山漁村の郷土料理百選」に選ばれている、富山県の冬の郷土料理は。

- ①ぶり大根 ②かぶらずし ③いとこ煮 ④たら汁

問54 町家の千本格子(さまのこ)や、銅片を敷き込んだ石畳が名物の高岡市の町並みは。

- ①吉久の町並み ②金屋町通り ③山町筋 ④伏木の町並み

問55 平成19年(2007)3月に、富山県内で77年ぶりに震度5を記録した地震は。

- ①能登沖地震 ②新潟県中越地震
③能登半島地震 ④新潟県中越沖地震

問56 射水市新湊地区の東西埋め立て地を結び、日本海側最大級の斜張橋として

建設が進められている橋は。

- ①新湊大橋 ②新港大橋 ③奈古の浦大橋 ④越の湍大橋
-

問57 五箇山和紙の里にあり、塩硝、養蚕など伝統産業や五箇山の歴史、文化などに関する資料を展示している施設は。

- ①たいら郷土館 ②たいら工芸館
③たいら体験館 ④たいら資料館
-

問58 滑川市の「ほたるいかミュージアム」や「タラソピア」を中心とする、道の駅の名称は。

- ①滑川ピアパーク ②ウェーブパークなめりかわ
③カモンパーク滑川 ④なめりかわサンセットパーク
-

問59 大正9年(1920)、砺波市の鍛冶【かじ】職・元井豊蔵が考案した水車は。

- ①プロペラ水車 ②水中ポンプ型水車
③らせん水車 ④五連水車
-

問60 越中国一宮と称され、縁結びの神、福の神として信仰を集める南砺市(旧・井波町)の神社は。

- ①八坂神社 ②高瀬神社 ③気多神社 ④日吉神社
-

問61 大正時代の水力発電所を再生した、下山【にざやま】芸術の森発電所美術館がある市町村は。

- ①入善町 ②黒部市 ③立山町 ④富山市
-

問62 南砺市の立野ヶ原にある県定公園の中心となる人造湖は。

- ①桂湖 ②刀利ダム湖 ③縄ヶ池 ④桜ヶ池
-

問63 立山町出身の坂東眞理子が著したベストセラーは。

- ①大人の見識 ②女性の品格
③おひとりさまの老後 ④大河の一滴
-

問64 富山電燈が建設した北陸初の水力発電所・大久保発電所は、どの川の用水から取水したか。

- ①黒部川 ②早月川 ③神通川 ④庄川
-

問65 弥陀ヶ原周辺で多く見られる橙黄色のユリ科植物は。

- ①クルマユリ ②リュウキンカ
③ミヤマキンバイ ④ニッコウキスゲ
-

問66 「越中七金山【ななかねやま】」と呼ばれる金・銀・鉛の鉱山があったのはどこ。

- ①新川地方 ②高岡・氷見地方
③砺波地方 ④五箇山地方
-

問67 魚津市と黒部市の境界にあり、春になると特徴的な雪形が現れ、それが名前の由来にもなった山は。

- ①猫又山 ②僧ヶ岳 ③白木峰 ④臼ヶ峰
-

問68 越中の城郭としては最大規模とされる山城は。

- ①松倉城 ②安田城 ③木舟城 ④阿尾城
-

問69 高山植物の宝庫で、固有種や貴重な種類が多いことから特別天然記念物に指定されている、長野県との県境にある山は。

- ①朝日岳 ②白馬岳 ③薬師岳 ④笈ヶ岳
-

問70 現在、建設されている北陸新幹線で、平成26年度末までに開通予定の区間はどこか。

- ①越後湯沢—金沢間 ②長野—富山間
③長野—金沢間 ④長野—福井間
-

問71 黒部峡谷・下【しも】ノ廊下の景勝地でないのはどれか。

- ①白竜峡 ②片路峡 ③S字峡 ④十字峡
-

問72 明治40年(1907)、測量官の柴崎芳太郎に同行して劔岳に登った山案内人はだれ。

- ①佐伯八郎 ②志鷹【したか】光次郎 ③佐伯平蔵 ④宇治長次郎
-

問73 国の登録有形文化財に登録されている、富山市の桜橋が架かる川は。

- ①神通川 ②松川 ③いたち川 ④井田川
-

問74 昭和51年(1976)、北陸で初めて開催された国体冬季大会スキー競技会の通称は。

- ①らいちょう国体 ②たてやま国体
③おおやま国体 ④かもしか国体
-

問75 小・中学時代を富山市で過ごしたノーベル医学・生理学賞受賞者は。

- ①田中耕一 ②利根川進 ③小柴昌俊 ④白川英樹
-

問76 昭和43年(1968)に開港した富山新港の建設に伴って分断され、昭和55年(1980)に全面廃止となった鉄道は。

- ①富山地方鉄道射水線 ②富山地方鉄道富新線
③加越能鉄道伏木線 ④加越能鉄道加越線
-

問77 昭和43年(1968)に映画化され大ヒットした『黒部の太陽』は、何を描いたものか。

- ①黒部川扇状地の開拓の苦労
②宇奈月温泉の女将の一代記
③黒部ダム建設工事の苦闘
④黒部川源流域への登山家の挑戦
-

問78 道路トンネルとしては国内で2番目に長い飛騨トンネルがあるのは、東海北陸自動車道のどの区間か。

- ①荘川IC—飛騨清見IC ②飛騨清見IC—白川郷IC
③白川郷IC—五箇山IC ④五箇山IC—福光IC
-

問79 富山県内を流れる7大河川の中で、流れが最も緩やかな川は。

- ①片貝川 ②神通川 ③庄川 ④小矢部川
-

問80 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている高岡市・山町筋の町並みの特徴は。

- ①擬洋風造り ②土蔵造り ③レンガ造り ④合掌造り

問81 薬草が多く、薬師如来をまつたことが名前の由来になった、石川県との県境にある山は。

- ①大日岳 ②薬師岳 ③奈良岳 ④医王山

問82 平成15年(2003)、県の水稲奨励品種に採用された早生【わせ】品種は。

- ①てんたかく ②ゆめあかり ③てんこもり ④ゆきひかり

問83 ますの寿司が富山駅で駅弁として初めて発売されたのはいつ。

- ①明治35年(1902) ②明治45年(1912)
③大正5年(1916) ④昭和5年(1930)

問84 立山町にある、体験施設や温泉、キャンプ場などがそろった施設は。

- ①グリーンパーク吉峰 ②立山グリーンランド
③大観峰森林公園 ④立山山麓家族旅行村

問85 次の施設のうち、海洋深層水を利用していないのは。

- ①アクアポケット ②タラノピア
③富山県水産研究所 ④海竜マリンパーク

問86 富山ライトレールはどの鉄道路線を路面電車化したものか。

- ①富山地方鉄道岩瀬線 ②JR北陸本線
③JR富山港線 ④加越能鉄道富岩線

問87 氷見市海浜植物園の愛称は。

- ①フローラルパーク ②エレガガーデン
③ドリラス ④アロマガーデン

問88 立山の「みくりが池」はどのようにしてできたか。

- ①火山噴火による火口に水がたまった
②氷河で削られたくぼみに水がたまった
③川がせきとめられた
④当時の人々が掘って造った

問89 明治時代の薬種商の家構えを残し、富山売薬の歴史を伝える施設は。

- ①内山邸 ②森家 ③金岡邸 ④浮田家

問90 平成19年(2007)の剣岳測量100周年を記念するため、平成16年(2004)に山頂に設置されたものは。

- ①100周年記念碑 ②水準点 ③三角点 ④測量隊の像

問91 立山カルデラの西端に湧き、立山登拝を終えて下山する人や湯治客でにぎわった温泉は。

- ①立山温泉 ②カルデラ温泉 ③雷鳥温泉 ④太刀山温泉

問92 大伴家持が越中国司時代によく遊覧に訪れたという景勝の地「布勢水海【ふせのみずうみ】」は、現在のどのあたりか。

- ①生地台場 ②浜黒崎海岸 ③放生津潟 ④十二町潟

問93 置県100周年を記念して始まり、モナコ、リンゲン(ドイツ)と並んで世界の3大ア

マチュア演劇祭といわれているイベントは。

- ①富山国際アマチュア演劇祭
- ②とやま青少年アマチュア演劇祭
- ③高志のくにアマチュア演劇祭
- ④アジアこども演劇祭

問94 平成21年(2009)3月現在の富山県の人口は何人か。

- ①約100万人
- ②約105万人
- ③約110万人
- ④約115万人

問95 環境省の「名水百選」と「平成の名水百選」に富山県から選ばれているのは、合わせて何カ所か。

- ①6カ所
- ②8カ所
- ③10カ所
- ④12カ所

問96 農業に関する統計で、富山県が96.0%(平成19年)で日本一なのは。

- ①水稲作付け面積の割合
- ②兼業農家率
- ③農業産出額に占める米の割合
- ④水田率

問97 富山県の海岸で「日本の渚百選」と「快水浴場百選」のどちらにも選定されているのは。

- ①宮崎・境海岸
- ②石田浜
- ③雨晴海岸
- ④島尾海岸

問98 次のうち、国土交通省の「公共建築百選」に選定されていないのは。

- ①富山県立山博物館
- ②富山県水墨美術館
- ③高岡市美術館
- ④富山県利賀芸術公園

問99 今年の夏、富山湾横断観光船の実験運航が行われたのは、氷見漁港とどこの間か。

- ①入善漁港
- ②黒部漁港
- ③魚津漁港
- ④滑川漁港

問100 晴れた日には富山市街から雄大な立山連峰が眺められるが、次のうちで一番左に見えるのはどれか。

- ①劔岳
- ②大日岳
- ③雄山
- ④薬師岳

ジュニアの部

問1 魚津市【うおづ】で生産【せいさん】され、平成【へいせい】20年【ねん】(2008)に特許庁【とつきょちょう】から地域団体【ちいきだんたい】商標【しょうひょう】に認定【にんてい】されたりんごは、地名【ちめい】をとって何【なん】と呼【よ】ぶか。

- ①魚津【うおづ】りんご
- ②松倉【まつくら】りんご
- ③北山【きたやま】りんご
- ④加積【かづみ】りんご

問2 屋敷林【やしきりん】に囲【かこ】まれた家々【いえいえ】が、田園地帯【でんえんちたい】に分散【ぶんさん】している集落【しゅうらく】の様子【ようす】を何【なん】と
いうか。

- ①分村【ぶんそん】
- ②山村【さんそん】
- ③散居村【さんきよそん】
- ④点在村【てんざいそん】

問3 下村加茂神社【しもむらかもじんじゃ】の祭【まつ】り「やんさんま」では、人【ひと】が馬【うま】に乗【の】って何【なに】をするか。

- ①参道【さんどう】で競争【きょうそう】する
- ②的【まと】に向【む】かって矢【や】を射【い】る
- ③武者行列【むしやぎょうれつ】をする
- ④乗馬体験【じょうばたいけん】をする

問4 国【くに】の重要無形民俗文化財【じゅうようむけいみんぞくぶんかざい】「たてもん祭【まつ】り」が伝承【でんしょう】されているところは。

- ①黒部市【くろべし】
- ②魚津市【うおづし】
- ③滑川市【なめりかわし】
- ④南砺市【なんとし】

問5 富山県内【とやまけんない】で「日本【にほん】さくら名所【めいしょ】100選【せん】」に選定【せんてい】されているのは「松川公園【まつかわこうえん】」とどこ。

- ①高岡古城公園【たかおかこじょうこうえん】
- ②二上山【ふたがみやま】
- ③朝日山公園【あさひやまこうえん】
- ④呉羽山公園【くれはやまこうえん】

問6 日本最大級【にほんさいだいきゅう】の竪穴住居跡【たてあなじゅうきょあと】が発見【はっけん】された朝日町【あさひまち】の遺跡【いせき】は。

- ①じょうべのま遺跡【いせき】
- ②境【さかい】A遺跡【いせき】
- ③桜町遺跡【さくらまちいせき】
- ④不動堂遺跡【ふどうどういせき】

問7 射水市【いみずし】の大島地区【おおしまちく】で栽培【さいばい】が盛【さか】んで、その加工品【かこうひん】が販売【はんばい】されている植物【しょくぶつ】は。

- ①柿【かき】 ②らっきょう ③ハトムギ ④へちま

問8 埋没林【まいぼつりん】を保存【ほぞん】・展示【てんじ】する魚津埋没林博物館【うおづまいぼつりんはくぶつかん】の愛称【あいしょう】は。

- ①ねっこパーク ②ねっこランド
- ③ねっこ館【かん】 ④ねっこガーデン

問9 北前船【きたまえぶね】で蝦夷地【えぞち】（現在【げんざい】の北海道【ほっかいどう】）から富山【とやま】に運【はこ】ばれていた主【おも】な産物【さんぶつ】は何【なに】か。

- ①米【こめ】 ②昆布【こんぶ】 ③ブリ ④野菜【やさい】

問10 「世界一【せかいいち】癒【い】やし効果【こうか】の高【たか】いロボット」としてギネスブックに認定【にんてい】されたロボットは、どんな動物【どうぶつ】がモデルとなっているか。

- ①アザラシ ②イヌ ③ライチョウ ④ウサギ

問11 県内【けんない】で1カ所【しょ】だけ「子供歌舞伎曳山【こどもかぶきひきやま】」が伝【つた】えられているのはどこ。

- ①高岡市【たかおかし】

- ②小矢部市【おやべし】
- ③砺波市【となみし】
- ④南砺市【なんとし】

問12 木曾義仲【きそよしなか】が平氏軍【へいしぐん】との戦【たたか】いで、牛【うし】の角【つの】にたいまつをつけて敵【てき】の陣【じん】に突入【とつにゆう】させたといわれるのはどこ。

- ①倶利伽羅峠【くりからとうげ】
- ②石動山【せきどうざん】
- ③医王山【いおうぜん】
- ④ザラ峠【とうげ】

問13 南砺市利賀村【なんとしとがむら】で開催【かいさい】されている利賀【とが】フェスティバルは、何【なに】のイベントか。

- ①雅楽【ががく】
- ②民謡【みんよう】
- ③収穫祭【しゅうかくさい】
- ④演劇【えんげき】

問14 織田信長【おだのぶなが】に仕【つか】え、天正【てんしょう】9年【ねん】(1581)に富山城主【とやまじょうしゅ】となった戦国武将【せんごくぶしょう】は。

- ①前田利長【まえだとしなが】
- ②豊臣秀吉【とよとみひでよし】
- ③佐々成政【さっさなりまさ】
- ④上杉謙信【うえすぎけんしん】

問15 平成【へいせい】21年【ねん】(2009)3月【がつ】現在【げんざい】の市町村別人口【しちょうそんべつじんこう】で、富山市【とやまし】、高岡市【たかおかし】の次【つぎ】に人口【じんこう】が多【おお】いのはどこ。

- ①魚津市【うおづし】
- ②氷見市【ひみし】
- ③射水市【いみずし】
- ④南砺市【なんとし】

問16 高岡銅器発祥【たかおかどうきはっしょう】の地【ち】といわれる高岡市【たかおかし】の町【まち】は。

- ①大手町【おおてまち】
- ②金屋町【かなやまち】
- ③鐘紡町【かねぼうまち】
- ④白金町【しろがねまち】

問17 万葉線【まんようせん】が運行【うんこう】しているのは高岡駅前【たかおかえきまえ】と何駅【なにえき】の間【あいだ】か。

- ①六渡寺【ろくどうじ】
- ②東新湊【ひがししんみなと】
- ③海王丸【かいおうまる】
- ④越ノ潟【こしのかた】

問18 高岡古城公園内【たかおかこじょうこうえんない】にある神社【じんじゃ】は。

- ①高岡神社【たかおかじんじゃ】
 - ②気多神社【けたじんじゃ】
 - ③射水神社【いみずじんじゃ】
 - ④関野神社【せきのじんじゃ】
-

問19 常願寺川【じょうがんじがわ】の源流部【げんりゅうぶ】にある巨大【きょだい】なくぼ地【ち】を何【なん】というか。

- ①山崎【やまざき】カール
 - ②立山【たてやま】カルデラ
 - ③地獄谷【じごくだに】
 - ④立山平【たてやまだいら】
-

問20 「富山県【とやまけん】のさかな」に認定【にんてい】されているのはブリ、ホタルイカと何【なに】か。

- ①ベニズワイガニ
 - ②ゲンゲ
 - ③カワハギ
 - ④シロエビ
-

問21 富山県庁【とやまけんちょう】の裏【うら】を流【なが】れる松川【まつかわ】は、何【なに】の名残【なごり】か。

- ①富岩運河【ふがんうなが】
 - ②旧神通川【きゅうじんづうがわ】の川筋【かわすじ】
 - ③富山城【とやまじょう】の外濠【そとぼり】
 - ④農業用水【のうぎょうようすい】
-

問22 滑川市【なめりかわし】にある「タラソピア」のプールなどで使用【しよう】される水【みず】は、何【なに】を利用【りよう】しているか。

- ①温泉水【おんせんすい】
 - ②湧【わ】き水【みず】
 - ③海洋深層水【かいようしんそうすい】
 - ④ごみ処理施設【しよりしせつ】からの温水【おんすい】
-

問23 「しまっておく」「かたづける」という意味【いみ】で使【つか】われる富山弁【とやまべん】は。

- ①またいする
 - ②あっかりする
 - ③あじゃける
 - ④いきそる
-

問24 現在【げんざい】、富山空港発着【とやまくうこうはっちゃく】の国内定期便【こくないていきびん】は何路線【なんろせん】あるか。

- ①1路線【ろせん】
 - ②2路線【ろせん】
 - ③3路線【ろせん】
 - ④4路線【ろせん】
-

問25 松尾芭蕉【まつおばしょう】が越中【えっちゅう】を旅【たび】したときに詠【よ】んだ俳句【はいく】も書【か】かれている紀行文【きこうぶん】は。

- ①奥【おく】の細道【ほそみち】
 - ②越路【こしじ】の記【き】
 - ③越中紀行【えっちゅうきこう】
 - ④奥【おく】の日記【にっき】
-

問26 売薬商人【ばいやくしょうにん】が得意先【とくいさき】に配【くば】った土産品【みやげひん】で、子【こ】どもたちに喜【よろこ】ばれたものは。

- ①絵本【えほん】

- ②カルタ
- ③紙風船【かみふうせん】
- ④べっこう飴【あめ】

問27 富山県内【とやまけんない】にも生息【せいそく】する、日本【にほん】で一番【いちばん】小【ちい】さなトンボは。

- ①アキアカネ
- ②ハッチョウトンボ
- ③イトトンボ
- ④ムカシトンボ

問28 「忍者【にんじゃ】ハットリくん」で知【し】られる漫画家【まんがか】・藤子不二雄【ふじこふじお】[Ⓐ]の出身地【しゅっしんち】は。

- ①富山市【とやまし】
- ②氷見市【ひみし】
- ③高岡市【たかおかし】
- ④射水市【いみずし】

問29 東海北陸自動車道【とうかいほくりくじどうしゃどう】と北陸自動車道【ほくりくじどうしゃどう】が接続【せつぞく】するジャンクション(JCT)は、砺波市【となみし】とどの市町村【しちょうそん】にまたがっているか。

- ①小矢部市【おやべし】
- ②高岡市【たかおかし】
- ③南砺市【なんとし】
- ④富山市【とやまし】

問30 JR西日本【にしにほん】の北陸本線【ほくりくほんせん】は、直江津【なおえつ】(新潟県【にいがたけん】)とどこを結【むす】ぶか。

- ①金沢【かなざわ】(石川県【いしかわけん】)
- ②敦賀【つるが】(福井県【ふくいけん】)
- ③米原【まいばら】(滋賀県【しがけん】)
- ④京都【きょうと】(京都府【きょうとふ】)

問31 小矢部市内【おやべしない】に点在【てんざい】する、世界【せかい】の建築物【けんちくぶつ】をモデルとした公共施設群【こうきょうしせつぐん】を何【なん】というか。

- ①ドリーム建築【けんちく】
- ②クロスランド建築【けんちく】
- ③ワールド建築【けんちく】
- ④メルヘン建築【けんちく】

問32 射水市【いみずし】にある地名【ちめい】「戸破」の読【よ】みは。

- ①とばり
- ②ひばり
- ③とつぱ
- ④とわり

問33 宇奈月温泉【うなづきおんせん】から出発【しゅっぱつ】して、黒部峡谷【くろべきょうこく】を観光【かんこう】できる黒部峡谷鉄道【くろべきょうこくてつどう】の愛称【あいしょう】は。

- ①チンチン電車【でんしゃ】
- ②トロッコ電車【でんしゃ】
- ③オレンジ・トレイン
- ④もみじトレイン

問34 南砺市城端地区【なんとしじょうはなちく】にある縄ヶ池【なわがいけ】は、何【なに】の群生地【ぐんせいち】として有名【ゆうめい】か。

- ①ニッコウキスゲ ②アキグミ ③ハナショウブ ④ミズバショウ
-

問35 次【つぎ】のうち稲【いね】の品種名【ひんしゅめい】でないのはどれ。

- ①はるよこい ②てんたかく ③ひとめぼれ ④てんこもり
-

問36 富山市【とやまし】と岐阜県【ぎふけん】高山市【たかやまし】を結【むす】ぶ「ノーベル街道【かいどう】」沿線【えんせん】にゆかりのないノーベル賞【しょう】受賞者【じゅしょうしゃ】は。

- ①田中耕一【たなかこういち】
②小柴昌俊【こしばまさとし】
③白川英樹【しらかわひでき】
④湯川秀樹【ゆかわひでき】
-

問37 平成【へいせい】10年【ねん】(1998)に、北陸初【ほくりくはつ】の試【こころ】みとして駅【えき】に図書館【としょかん】が併設【へいせつ】され、住民【じゅうみん】1人【ひとり】あたりの貸【か】し出【だ】し数【すう】が日本一【にほんいち】になったこともある自治体【じちたい】は。

- ①朝日町【あさひまち】
②上市町【かみいちまち】
③舟橋村【ふなはしむら】
④立山町【たてやままち】
-

問38 「昆虫王国【こんちゅうおうこく】立山【たてやま】」のメイン施設【しせつ】・立山自然【たてやましぜん】ふれあい館【かん】の外観【がいかん】は、何【なに】に似【に】せてあるか。

- ①カブトムシ ②クワガタムシ ③バッタ ④トンボ
-

問39 高低差【こうていさ】1500~2000mもある日本一【にほんいち】深【ふか】い谷【たに】は。

- ①黒部峡谷【くろべきょうこく】
②称名峡谷【しょうみょうきょうこく】
③神通峡【じんづうきょう】
④庄川峡【しょうがわきょう】
-

問40 県内【けんない】の全公立中学校【ぜんこうりつちゅうがっこう】で実施【じっし】されている、職場体験活動【しょくばたいけんかつどう】やボランティア活動【かつどう】に参加【さんか】する社会体験【しゃかいたいけん】を何【なん】というか。

- ①14歳【さい】の体験【たいけん】
②14歳【さい】の挑戦【ちょうせん】
③放課後【ほうかご】の挑戦【ちょうせん】
④社会活動【しゃかいかつどう】の体験【たいけん】
-